専門科目

E・電気情報工学コース

電気情報工学コースの DP・CP と教育課程

○ 教育目的

あらゆる産業や生活の基盤である電気・電子、情報系の技術を通じて、社会のニーズに応えるため、幅広い視野と豊かな人間性をそなえ、電気電子システム並びに知能情報システムの基礎とその応用分野に関する知識と技術を身につけ、創造力にあふれた、ものづくりに強い実践的技術者を育成する。

○ ディプロマ・ポリシー

産業システム工学科のディプロマ・ポリシーDP3 について、マテリアル・バイオ工学コースでは、その目標とする人材像を育成するため、以下に掲げる専門分野の知識と技術を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

- ・ エネルギー分野、エレクトロニクス分野、情報通信分野を柱とする電気情報工学分野の専門 知識を身につけ課題解決に応用できる能力。
- マ電気情報工学分野の実験・測定に関する専門技術を活用できる能力。

○ カリキュラム・ポリシー

産業システム工学科のカリキュラム・ポリシーCP3 について、電気情報工学コースでは、専門分野の知識と技術を身につけるため、以下の方針に従ってカリキュラムを開講する。

- ・ 電気情報工学分野の専門知識を身につけるため、電気工学の専門基礎、エネルギー分野、エレクトロニクス分野、情報通信分野の授業を体系的に開講する。
- ・ 電気情報工学分野の実験・測定に関する技術を身につけるため、実験実習、電気電子システム実験及び知能情報システム実験、創成実験などの体験型授業科目を開講する。
- ・ 電気情報工学の視点から創造性や問題解決能力を育成するため自主探究や卒業研究を開講する。

科目の学年配置と科目間のつながりはカリキュラム表およびカリキュラムの流れ図に示しています。

- 1) 5年間一貫の実践的技術教育: 電気情報工学の教育全体にわたって、基礎から応用へのつながりを重視し、基礎理論をもとに実践的方法で展開する技術教育
- 2) 専門導入科目: 中学段階から高専教育への円滑な移行と専門分野への興味の喚起
- 3) 工学基礎科目: 専門科目の学習に必要な応用数学、応用物理、電気基礎、設計・演習、産業システム工学概論等の工学基礎教育
- 4) 専門基礎科目: プログラミング、ディジタル回路、電子工学、電気回路、電磁気学、エネルギー変換工学のコア分野の科目と実験など関連科目において基礎力を固める教育
- 5) 専門科目: 上記の専門基礎科目を発展させた応用科目群(ソフトウェア設計法、情報ネットワーク論、制御工学、計測情報処理、通信工学、高電界工学、電力システム工学等)で構成

した専門展開教育

6) 一般科目: 幅広い視野をもち、国際的なコミュニケーション基礎能力を有する人材、社会 人としての倫理と技術者としての責任を自覚できる人材を養成

〇 教育方法

次の方法で教育を実施します。

- 1) 履修学年、履修レベルに応じた丁寧な学習指導(演習指導、補習指導、オフィスアワー等の活用)
- 2) 実験実習を各学年に配置し、座学で学ぶ理論を実地に検証する実践的教育。あわせて発表力、レポート作成能力を育成
- 3) 電気電子と情報の2履修コース制の実施。高電界工学・電力システム工学等を中心に学習する電気電子システム履修コースとソフトウェア設計法・情報ネットワーク論を学習する知能情報システム履修コースに分かれてより深化した教育
- 4) 卒業研究を重視した教育。4年生から各研究室に分かれて、創成実験、外国文献等を講読する産業システム工学セミナー、自主的・計画的に課題に取り組む電気情報工学セミナー・卒業研究では、研究遂行能力、得られた結果を論理的に整理し、わかりやすく公表するプレゼンテーション能力を育成
- 5) 校外実習や課題学修等で学生が自主的に行う学習の支援
- 6) 安全教育の徹底。安全教育は高電圧や大電流など危険性の高い電気を安全に扱う技術者の育成、情報ネットワークなど情報通信の信頼性を保全することのできる技術者を育成する上で 必須とされ、高電界工学、電気法規・電気施設管理、通信工学などの授業や実験実習で教育

電気情報工学コース専門科目 担当教員名簿

教員所属:(E)電気情報工学コース

- (G)総合科学教育科、(M)機械・医工学コース、
- (C) マテリアル・バイオ工学コース、(Z) 環境都市・建築デザインコース

	. , , , , ,	オ上字コース、(Z) 環境都市・建築アサ/	連絡	生.
(所属)	氏 名	担当科目	世紀 研究室	エールアドレス
職名	, , H	II I	(ダイヤルイン)	@hachinohe-ct.ac.jp
(E) 教 授	釜谷 博行	ソフトウェア設計法、制御工学Ⅱ、電気回路Ⅲ、 知能情報システム実験Ⅰ、通信工学	E棟4階 (27-7283)	kamaya-e
(E) 教 授	中村 嘉孝	電気基礎Ⅱ、電磁気学Ⅱ、電子物性基礎、電気 電子システム実験Ⅱ	E棟5階 (27-7285)	naka-e
(E) 教 授	野中 崇	電磁気学Ⅰ、エネルギー変換工学、実験実習Ⅲ、 電気電子システム実験Ⅰ、電気法規・電気施設管 理、電力システム工学Ⅱ	E棟4階 (27-7319)	nonaka-e
(E)准教授	秋田 敏宏	電気基礎Ⅱ、エネルギー変換工学、知能情報システム実験Ⅰ、集中英語演習Ⅳ、電気電子システム実験Ⅱ、知能情報システム実験Ⅱ	専攻科棟3階 (27-7288)	akita-e
(E)准教授	細川 靖	プログラミングⅡ、コンピュータグラフィックス、ロボットエレクトロニクス、計算機アーキテクチャ、知能情報システム実験Ⅰ、計測情報処理	E棟5階 (27-7284)	yas-e
(E)助 教	鎌田 貴晴	電気基礎Ⅰ、基礎製図、高電界工学、実験実習 Ⅰ・Ⅱ、エネルギー変換工学、電気電子システム実験Ⅱ	E棟1階 (27-7278)	kamada-e
(E)助 教	赤川 徹朗	プログラミングⅠ、ディジタル回路Ⅰ・Ⅱ、集 中英語演習Ⅳ、情報リテラシー	E棟5階 (27-7259)	akagawa-e
(E)助 教	利穂 吉郎	電子工学 I、電気電子材料、電気電子応用、電磁 気学特論	E棟5階 (27-7259)	riho-e
非常勤講師	工藤 憲昌	電子回路設計 I ・Ⅱ	E棟4階 (27-7281)	kudohk-e
非常勤講師	松橋 信明	電子工学Ⅱ	E棟4階 (27-7282)	matsuhashi-e
非常勤講師	菅谷 純一	電気回路Ⅰ・Ⅱ、制御工学Ⅰ	E棟4階 (27-7280)	sugaya-e
非常勤講師	大里 辰希	パワーエレクトロニクス特論		osato-e
(G) 嘱託教授	馬渕 雅生	応用数学Ⅱ	講義棟4階 (27-7257)	mabuchi-g
(G) 助 教	若狭 尊裕	応用数学Ⅲ	講義棟4階 (27-7242)	wakasa-g
(G)准教授	水野 俊太郎	応用物理 I A・ I B、応用物理 II・III	ゼミナール棟2階 (27-7279)	mizuno-g
(M) 嘱託教授	武尾 文雄	産業システム工学概論 I	M棟4階 (27-7269)	takeo-m
(M)准教授	郭 福会	実験実習Ⅱ	M棟4階 (27-7271)	kaku-m
(M)准教授	村山 和裕	メカニズム・設計概論	M棟4階 (27-7270)	murayama-m
(M)准教授	井関 祐也	設計・製図	M棟 5 階 (2 7 – 7 2 6 5)	iseki-m
(E) 嘱託教授	松本 克才	産業システム工学概論Ⅲ	C棟5階 (27-7294)	kmatsu-c
(Z)教 授	南 將人	産業システム工学概論IV	Z棟3階 (27-7310)	minami-z

非常勤講師:(E)電気情報工学コース

氏 名	担 当 科 目	連絡担当者
猪股 俊光	システム情報工学	細川 靖
田村 篤史	システム情報工学	細川 靖
坂本 修一	システム情報工学	細川 靖
柴田 義孝	情報ネットワーク論	細川 靖
長田 洋	電子デバイス	中村 嘉孝
竹石 雄	電力システム工学 I	野中 崇
山田 立哉	電力システム工学 I	野中 崇
佐々木 眞美	電力システム工学 I	野中 崇
葛西 桃子	電力システム工学 I	野中 崇
舘 桃花	電力システム工学 I	野中 崇
高際 雅之	応用信号処理	秋田 敏宏
細越 淳一	情報リテラシー、プログラミング I	赤川 徹朗
鳴海 哲雄	応用数学 I	馬場 秋雄

R7年度 授業科目(専門科目)一覧

(令和7年度以降入学者)

/ 13.1	<u> </u>	度以降人字石)						
履修				学	年	別	配	当
根形コース	科目の	拉 米 切 日	学修	1			ПL	
	種別	授業科目	単位			1年		
の別			—	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	計
		広 田 粉 学 I	(A)	H 1 793	2 1 ///	V 1 791	1 /91	н
		応 用 数 学 I 応 用 数 学 I	(A)					
			(A)					
		応 用 物 理 I A	(1)					
		応用物理IB	(A)					
		応 用 物 理 Ⅱ	(A)					
		プログラミング Ⅱ	(B)					
		電 気 基 礎 I		0.5	0.5			1
		電 気 基 礎 Ⅱ						
		電 気 基 礎 I 電 気 基 礎 II 電 磁 気 学 I						
		電磁気掌Ⅱ						
		電 気 基 磁 I 電 気 基 位 II 電 磁 気 学 I 電 気 回 路 I 電 気 回 路 I						
	必	雷 会 日 路 前						
	修	電 気 基 磁 I 電 気 基 延 II 電 磁 気 字 I 電 気 回 路 I 電 子 工 学 I 電 子 工 学 I						
	19							
	科	電 子 工 学 Ⅱ	-					
	目	ディジタル 回路 I	(B)					
	, .	電 子 回 路 設 計 I						
		エネルギー変換工学						
両		電気電子応用	(A)					
		ロボットエレクトロニクス	(B)					
履		計 測 情報 処 理						
修		計 測 情 報 処 理 制 御 工 学 I						
コ		創 成 実 験						
1				0.5	0.5			1
		実 験 実 習 I 実 験 実 習 III 実 験 実 習 III		0.5	0.5			1
ス		実 験 実 習 Ⅱ						
共		実験 実習 正						
通		卒 業 研 究						
		<u>応</u> 用数学Ⅲ 応用物理Ⅲ	(A)					
		応 用 物 理 Ⅲ	(A)					
		プログラミングI	(B)			0.67	1.3	2
		電 気 回 路 🎹						
		ディジタル回路Ⅱ	(B)					
		電子回路設計Ⅱ	(2)					
	必	制 御 丁 学 前	(A)2					
		<u>制 御 丁 学 Ⅱ</u> 設 計 ・ 製 図	(11/2)					
	履	ローロー ス 日 コンピュータグラフィックス						
	修		(A)					
	科		(A)					
		<u> </u>						
	目	重 子 デ バ イ ス						
		電子物性基礎	(A)					
		メカニズム・設計概論	(A)					
		集 中 英 語 潘 智 [V]	(A)					
		産業システム工学概論 1	(A)					
		産業システム工学概論Ⅲ	(A)					
		産業システム工学概論Ⅰ 産業システム工学概論Ⅲ 産業システム工学概論Ⅳ	(A)					
	科必	電気電子システム実験Ⅰ	. 7					
履電	目修	電気電子システム実験Ⅰ 電気電子システム実験Ⅱ						
修ス気		電気電子システム実験 II 高 電 界 エ 学	(A)	-				
コテ電	必	里 里 	(A)	ļ				
1 ム子	目履	電力システム工学工						
スシ	1116		(A)					
		電気法規・電気施設管理 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ						
履知	科必	知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ						
修ス能	目修	知能情報システム実験 I 知能情報システム実験 II						
心 不能コテ情	必	ソフトウェア設計法	(A)					
	層	システム情報工学						
一ム報	目修	計算機アーキテクチャ	(A)					
スシ	科	シ ス テ ム 情 報 工 学 計 算 機 ア ー キ テ ク チ ャ 情 報 ネ ッ ト ワ ー ク 論	(<u>.</u>)					
		両履修コース開設単	位.数	1	1	0.67	1.3	4
合	計		<u>位数</u> 位数	1	1			
		両履修コース履修可能単	14 奴		_11	0.67	1.3	4

- ・学修単位欄に「④」または「®」の記載があるものは学修単位、空欄は履修単位。 ・履修単位は、30時間の授業をもって1単位とする。 ・学修単位は、自学自習を含めた45時間の学修をもって1単位とする。 「学修単位④」1単位=15時間の授業+30時間の自学自習 「学修単位®」1単位=22.5時間の授業+22.5時間の自学自習

R7年度 授業科目(専門科目)一覧

(令和3年度以降入学者)

	1- 1	10	120	ハトナノ	(子石)	1								337			e f		×1.							
必修			All t	٠.٠	_	学修								学	年	另	<u>II</u>	配	当							
選択		授	業	科	目	単位			2年					3年					4年					5年		
の別						11/1/1	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	計	春学期	夏学期		冬学期	計	春学期	夏学期		冬学期	計	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	計
~ *		応	用	数	学 I	(A)	4 /7	- 4 /93	//1	//		7 //1	4 /93	4 /91	. 4 /93		1	- 4 /91	//1	. 4 /91	1	4 /7	/9	3 . 4 /91	. 4 /91	
			用	数	学Ⅱ														1		1					
		応	用	数	学 Ⅲ													1			1					
			月 ギ									0.5	0.5			1										
			月 杉	カ 理										1		1										
			用	物	理 II												1				1					
			用	物														1			1					
	両	プロ	グラ	ラミ	ングI	(B)	1.0	0.7			0											-				
		プロ	グラ	ラミ	ングⅡ	B	1.3	0.7			2															
	コ	電	気	基	礎 I																					
								0.5	0.5		1															
]	電	気	基	礎Ⅱ			0.0	0.0	1	1															
	•	電	磁	気	学 I					-		0.5	0.5	0.5	0.5	2										
	ス		磁	気	· 学 Ⅱ												0.5	0.5			1					
		电	1122	×	→ II														0.5	0.5	1					
		電	気	口	路 I							0.5	0.5			1										
	•													0.5	0.5	1	0.5	0 =			-					
			気	回回	路 II BB III												0.5	0.5			1			0.5	0.5	1
	_		気	口	路 Ⅲ							0.5	0.5			1								0.5	0.5	1
	両	電	子	工	学 I							0.0	0.0	0.5	0.5	1						1				
		電	子	Ι.	学 II									0.0	0.0	1	0.5	0.5			1					
													0.7	0.67		1	3.0									
	履	ディ			回路I										0.7	1										
		ディ	ジク	メル	回路Ⅱ	(B)											0.7		0.67		2					
		雷子	一回	路言	设 計 I												0.5	0.5			1					
必	修																		0.5	0.5	1	0.5	0.5			-
					没 計 Ⅱ							0.5	0.5			1						0.5	0.5			1
		エネ	ルギ	一変	類 工 学	-						0.5	0.5	0.5		1										
修	コ	電気	雷 方	子	応 用	(A)							0.0	0.0					1		1					
		ロボッ			、ロニクス								0.7	0.67	0.7	2			1							
		計 浿																0.5	0.5		1					
科	1		<u>御</u>	<u>I. </u>	学 I	0.0													0.5	0.5	1					
	ı		御	工	学工																	1	1			2
		<u>設</u> コンピ	<u>計。</u>	• カガニ	<u>製</u> 図 フィック				0.5	0.5	1											1				1
目			1 1						0.0	0.0	1														1	1
lп	ス	通	信	<u> </u>	L 学																			0.5	0.5	1
		電子		・バ																		1		0.0	0.0	1
		電子	产物) 性	基礎	(A)																		1		1
	共				設計 概論	(A)													1		1					
					学概論I	(A)																	1			1
	通				学概論Ⅲ	(A)																-		1	4	1
	Œ		ノスァ 成		学概論Ⅳ 実 験	(A)						 					0.5	0.5	0.5	0.5	2				1	1
		<u>創</u>	<u>风</u> 語		<u>実</u> 験 習Ⅳ												0.0	0.0	0.0	1	1	1				
					<u>ョ IV</u> さセミナー												0	0.5	0.5	1	1					
					セミナー												Ť	5.0	5.0		-		0.5	0.5		1
			験	実	習 I																					
			験	実	習 II		1	0.5	0.5		2															
	-00		験	<u>実</u>								1	1			2	 			-	-	1				
	電気	高電力	電	界一	工学	(A)														1	1	0.5	0.5			4
	気電	电刀	シス	アムティ	工学Ⅰ	(A)						 										0.5	0.5		1	1
		电归雪雪岩	<u>ン 人</u> ± 担・	まま	<u>↓ ↓ 字 Ⅱ</u> 施設管理	(A)													1		1	1			1	1
	学コ				ルロョウ ム実験 I	1											1	1	1		3					1
	1				ム実験Ⅱ													1				1	1	1		3
	情				設計法													1			1					
	報	シス	テノ	、情	報工学																	0.5	0.5			1
	工学	計算	幾ア・	ーキラ	テクチャ	(A)																1				1
					一ク論															1	1					
					ム実験 I												1	1	1		3	-	-	-		0
					ム実験Ⅱ												-					1	1	1	0	3
		卒 厨 履 修			<u>开 究</u> 設単位数		2.3	1.7	1.5	1.5	7	3.5	5.3	4.33	2.8	16	7.2	9.2	9.67	5	31	9.5	2 8	9.5	6	10 34
合					成 平 位 数 可能単位数			1.7	$\frac{1.5}{1.5}$		7			4.33			6.2		8.67		26			8.5	6	29
ь		アリルスドシ		/皮炒	加一一匹数		4.0	1.1	1.0	1.∪		0.0	0.0	T. UU	4.0	10	0.4	1.4	0.01	- 1	20		0.0	0.0	U	43

・学修単位欄に記載のないものは履修単位であり、 30時間の授業をもって1単位とする。 ・学修単位欄に、@、圏の記載があるものは学修単位であり、 自学自習を含めた45時間の学修をもって1単位とする。 @印の学修単位科目:1単位あたり、15時間の授業+30時間の自学自習 圏印の学修単位科目:1単位あたり、22.5時間の授業+22.5時間の自学自習

(5-2) 電気情報工学コース (令和7年度以降入学者)

履修	科目	电XIII 取上チューハ	学年別配当							(747年及以降八子年)						
コースの 別	の種別	授業科目	学修 単位	開設 単位数	1年	2年	3年	4年	5年	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	備考
		応 用 数 学 I	(A)	1				1			0	0				
		応 用 数 学 Ⅱ	A	1				1			0	0				
		応 用 物 理 I A		1			1				0	0				
		応用物理IB	(A)	1			1				0	0				
		<u>応 用 物 理 Ⅱ</u> プログラミング Ⅱ	(A) (B)	1 2		9		1		_	0	0				
		プ ロ グ ラ ミ ン グ Ⅱ 電 気 基 礎 I	Ф	1	1	2				_	0	0				
		電気基礎Ⅱ		2	1	2				_	0	0				
		電磁気学Ⅰ		2			2					0				
		電磁気学Ⅱ		2				2				0				
		電 気 回 路 I		2			2					0				
	必	電 気 回 路 II		1				1				0				
	修 科	電 子 工 学 I		2			2				0	0				
		電 子 工 学 Ⅱ		1				1			0	0				
	目	ディジタル回路Ⅰ	B	2			2	0			0					
		電 子 回 路 設 計 I エネルギー変換工学		2 2			2	2		_		0				
		エネルギー変換工学電気電子応用	(A)	1			4	1		_		0				
両		ロボットエレクトロニクス	B	2			2	1			0	Ö		0		
履		計 測 情 報 処 理		1				1			0	Ī		Ť		
修		制御工学I		1				1			0	0				
7		創 成 実 験		2				2			0	0	0	0		
]		実 験 実 習 I		1	1						0	0	0			
ス共		実 験 実 習 Ⅱ		2		2					0	0	0			
通		実験実習Ⅲ		2			2		10		0	0	0			
\m		卒 業 研 究 応 用 数 学 Ⅲ	(A)	10 1				1	10	0	0	0	0	0	0	
		応 用 数 学 Ⅲ 応 用 物 理 Ⅲ	A	1				1		_	0	0				
		<u>ル 用 物 珪 皿</u> プログラミング I	(B)	2	2			- 1		_	0					
		電 気 回 路 Ⅲ	0	1					1			0				
		ディジタル回路Ⅱ	B	2				2				0				
		電子回路設計 II		1					1			0				
	必	制 御 工 学 II	A	2					2			0				
	履	設計・製図		1					1			0				
	修	コンピュータグラフィックス 電 気 電 子 材 料	(A)	1		1			1	_	0					
	科	電 気 電 子 材 料 通 信 工 学	(A)	1					1	_		0				
	目	電子デバイス		1					1	_		0				
		電子物性基礎	(A)	1					1			0				
		メカニズム・設計概論	A	1				1				0				
		集 中 英 語 演 習 Ⅳ	A	1				1				0	0	0	0	
		産業システム工学概論I	A	1					1			0				
		産業システム工学概論Ⅲ	(A)	1					1			0				
\vdash	必	産業システム工学概論Ⅳ	A	1					1			0				
ante	修	電気電子システム実験Ⅰ		3				3			0	0	0			
履修コース電気電子システム	科目	電気電子システム実験Ⅱ		3					3		0	0	0			
修子		高 電 界 工 学	A	1				1				0				
コシス	必履	電力システム工学Ⅰ		1					1			0		0		
ステム	修科	電力システム工学Ⅱ	A	1					1			0		0		
4	目	電気法規・電気施設管理		1				1				0				
	必修	知能情報システム実験Ⅰ		3				3			0	0	0	0	0	
知	私	知能情報システム実験Ⅱ		3					3		0	0	0			
修報		ソフトウェア設計法	(A)	1				1				0				
履修コース	必履	システム情報工学		1					1			0				
ステ	修 科	計算機アーキテクチャ	A	1					1		0	0				
A	目	情報ネットワーク論		1				1				0				
Н		両履修コース開設単	位 数	79	4	7	16	25	27			<u> </u>		-	-	一般科目と専門科目の履修可能単
合		両履修コース履修可能単		79	4	7	16	25	27							一般作品と専門作品の機能可能単 位数合計は別表 2 に示す。
					•	•					•	•		•		

[・]学修単位欄に「④」または「®」の記載があるものは学修単位、空欄は履修単位。 ・履修単位は、30時間の授業をもって1単位とする。 ・学修単位は、自学自習を含めた45時間の学修をもって1単位とする。 「学修単位④」1単位=15時間の授業+30時間の自学自習 「学修単位®」1単位=22.5時間の授業+22.5時間の自学自習

(6-2)電気情報工学コース (令和5-6年度入学者)

必修			学修	単位	Σ数		2	学年別配当									
選択	ł	授 業 科 目	字修 単位	開設	履修	1年	2年	3年	4年	5年	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	備考
の別		_		対限	//支 シ	17	47	97	17	97							
		応 用 数 学 I	(A)		1				1			0	0				
		応 用 数 学 Ⅱ	(A)	3	1				1			0	0				
		応 用 数 学 Ⅲ	(A)		1				1			0	0				(必履修科目)
		応用物理IA			1			1				0	0				
		応用物理IB	(A)	4	1			1				0	0				
		応 用 物 理 Ⅱ	(A)	-	1				1			0	0				
		応 用 物 理 Ⅲ	(A)		1				1			0	0				(必履修科目)
		プログラミングI	B	4	2	2						0					(必履修科目)
		プログラミングⅡ	B		2		2					0					
		電気基礎Ⅱ		3	1	1	0					0	0				
		電 気 基 礎 Ⅱ			2		2	0				0	0				
		電磁気学工		4	2			2	0				0				
		電磁気学Ⅱ			2			2	2				0				
		電 気 回 路 I 電 気 回 路 II		4	1			۷	1				0				
		電 気 回 路 Ⅲ		4	1				1	1			0				(必履修科目)
	=	電子工学工			2			2		1		0	0				(北坡16村日)
1	両屋	電子工学Ⅱ		3	1			4	1			0	0				
	履修	モ ナ エ チ III	(B)		2			2	1			0	9				
	トラコ	ディジタル回路 II	(B)	4	2			- 1	2				0				(必履修科目)
	Ī	電子回路設計I		_	2				2				0				(27)(21911117
	ス	電子回路設計Ⅱ		3	1					1			0				(必履修科目)
	共	エネルギー変換工学		2	2			2					0				(20)(2)
	通	電気電子応用	(A)	1					1				0				医工学関連科目
	必	ロボットエレクトロニクス	B	2	2			2				0	0		0		
	修	計 測 情 報 処 理		1					1			0					医工学関連科目
必	科	制御工学I		3	1				1			0	0				
修	目	制 御 工 学 Ⅱ	A	J	2					2			0				(必履修科目)
科		設 計 · 製 図		1						1			0				(必履修科目)
目		コンピュータグラフィックス		1			1					0					(必履修科目)
		電 気 電 子 材 料	(A)	1						1			0				(必履修科目)
		通信工学		1						1			0				(必履修科目)
		電子デバイス		j						1			0				(必履修科目)
		電子物性基礎	(A)	1						1			0				(必履修科目)
		メカニズム・設計概論	(A)	1					1				0				(必履修科目)
		創成実験		- 4	1	1			2			0	0	0	0		
		実 験 実 習 I 実 験 実 習 II		5	2	1	2					0	0	0			
		実験 実習 工 II		υ	2			2				0	0	0			
		集中英語演習Ⅳ	(A)		2			۷	1				0	0	0	0	(必履修科目)
		産業システム工学概論I	(A)		1				1	1			0	0			(必履修科目)
		産業システム工学概論Ⅲ	(A)	3	1					1			0				(必履修科目)
		産業システム工学概論Ⅳ	(A)	_	1					1			0				(必履修科目)
		卒 業 研 究	-	1						10	0	0	Ô	0	0	0	(ALIXISTI II)
	修気	高電界工学	(A)	1					1				0				(必履修科目)
	修気電	電力システム工学Ⅰ		1						1			0		0		(必履修科目)
	スチ	電力システム工学Ⅱ	(A)	1						1			0		0		(必履修科目)
	必なテ	電気法規・電気施設管理		1					1				0				(必履修科目)
		電気電子システム実験I		6	3				3			0	0	0			
	履	電気電子システム実験Ⅱ		U	3					3		0	0	0			
	修飾	ソフトウェア設計法	(A)]					1				0				(必履修科目)
	コース	システム情報工学		1						1		L	0				(必履修科目)
	スシック	計算機アーキテクチャ	(A)	1						1		0	0				(必履修科目)
	必なった。	情報ネットワーク論]					1				0				(必履修科目)
	科ム 目履	知能情報システム実験Ⅰ		6	3				3	0		0	0	0	0	0	
-	ля	知能情報システム実験Ⅱ		0	3	A	7	1.6	95	3	<u> </u>	0	0	0			41 de - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1
合	計	両履修コース開設単位数 両履修コース履修可能単位数		8		4	7	16 16	25 25	27 27		<u> </u>	-	-	-		一般科目と専門科目の履修可能 単位数合計は別表2に示す。
Ь		門腹ドューク腹ドリ肥甲位数		0	~	4	- 1	10	40	41							

[・]学修単位欄に「③」または「®」の記載があるものは学修単位、空欄は履修単位。 ・履修単位は、30時間の授業をもって1単位とする。 ・学修単位は、自学自習を含めた45時間の学修をもって1単位とする。 「学修単位③」1単位=15時間の授業+30時間の自学自習 「学修単位®」1単位=22.5時間の授業+22.5時間の自学自習

(6-2) 電気情報工学コース (令和4年度入学者)

必修					学修	単位	Z数		2	学年別配当	i			P1 NP9					
選択	· ·	受 業	科	目	単位	開設	履修	1年	2年	3年	4年	5年	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	備考
の別						DITEX	//交 1/少	1-	4-	0-	1	0-							
		応 用	数	学 I			1				1			0	0				
		応 用	数	学Ⅱ		3	1				1			0	0				
		応 用	数	学 III	(A)		1				1			0	0				(必履修科目)
		応用	物理				1			1				0	0				
		応用	物 理			4	1			1				0	0				
		応 用	物	理 Ⅱ	\sim		1				1			0	0				
		応用	物	理 Ⅲ			1				1			0	0				(必履修科目)
		プログ		ングI		4	2	2						0					(必履修科目)
		プログ	` ラ ミ	ン グ Ⅱ	B		2		2					0	_				
		電気	基	礎 I		3	1	1						0	0				
		電気	基	礎 II			2		2					0	0				
		電磁	気	学 I		4	2			2					0				
		電磁	気	学 II	+		2				2				0				
		電気	旦	路 I		4	2			2					0				
		電気	回	路 II		4	1				1	1			0				(以屋收到口)
	_	電気	旦	路 II		-	1			2		1	_	6	0	 		-	(必履修科目)
	両	電子	エ	学 I 学 II		3	2			Δ	1			0)				
	履修	電 子 ディジ	工 : タ ル			-	2			2	1			0	0	<u> </u>	-		
	修コ	ディジ		回 路 I 回 路 II		4	2				2			9	0	 		-	(必履修科目)
	1			<u> </u>			2				2				0				(北坡16年日)
	ス			<u>段 引 I</u> 設 計 II		3	1				2	1			0				(必履修科目)
	共					2	2			2		1			0				(紀)後 多年 日/
	通	電気	電子								1				0				医工学関連科目
	必	ロボット				-	2			2	-			0	0		0		四工 1 队是11 日
	修	計測	情 報)						1			0					医工学関連科目
必	科	制御	T T	学 I		_	1				1			Ô	0				
修	目	制御	I.	学 II	(A)	3	2					2			0				(必履修科目)
科		設 計	•	製図	ı		l					1			0				(必履修科目)
目		コンピュー	ータグラ	フィックス]			1					0					(必履修科目)
		電気	電子	· 材 料	· (A)]	Į					1			0				(必履修科目)
			н .	工 学		1	l					1			0				(必履修科目)
		電子	デバ]						1			0				(必履修科目)
		電子	物性	基礎]						1			0				(必履修科目)
				設計概論	i (A)]					1				0				(必履修科目)
				実験	_	2	2				2			0	0	0	0		
		実 験	実	習 I		_	1	1						0	0	0			
		実 験	実	習 II		5	2		2					0	0	0			
		実 験	実	習 II			2			2				0	0	0	0		(VEWOLD)
				学セミナー	(A)	 	1				1	1	_		0	0	0	0	(必履修科目) (必履修科目)
				. 学概論 I . 学概論 Ⅲ		3	1					1			0	<u> </u>	-		(必履修科目) (必履修科目)
				. 字 慨 論 IV . 学 概 論 IV		3	1					1			0	 		-	(必履修科目) (必履修科目)
				. 字 慨 論 IV 研		1	0					10	0	0	0	0	0	0	(北州夏1) 学行日 /
	99	高 電	来 <u>/</u> 界	<u>妍 先</u> 工 学		1					1	10	0	O	0	9	9		(必履修科目)
		電力シ	ステム		- (6)						1	1			0		0		(必履修科目)
	コースコ	電力シ	ステム		(A)							1			0		0		(必履修科目)
	ヘシス 修っ	電気法規		施設管理							1	1			0		٧		(必履修科目)
			・システ				3				3			0	0	0			(ASSETTE)
	日履		システ		1	6	3					3		Ö	0	Ö			
	修知	ソフト	ウェア		_						1			_	0				(必履修科目)
		システ	ム情	報工学	:]	L					1			0				(必履修科目)
	コース ス	計算機		テクチャ	(A)	1						1		0	0				(必履修科目)
	シ 必 ス 修 テ	情報ネ	ットワ	フーク論	i	1					1				0				(必履修科目)
		知能情報		ム実験I		6	3				3			0	0	0	0	0	
	日履			ム実験Ⅱ			3					3		0	0	0			
合	計 -			設単位数		8		4	7	16	25	27							一般科目と専門科目の履修可能
	-1	両履修コー	一ス履修	可能単位数		8	0	4	7	16	25	27							単位数合計は別表2に示す。

[・]学修単位欄に「③」または「®」の記載があるものは学修単位、空欄は履修単位。 ・履修単位は、30時間の授業をもって1単位とする。 ・学修単位は、自学自習を含めた45時間の学修をもって1単位とする。 「学修単位③」1単位=15時間の授業+30時間の自学自習 「学修単位®」1単位=22.5時間の授業+22.5時間の自学自習

(6-2) 電気情報工学コース (令和3年度入学者)

放	必修		単位数 学年別配当 学修 単位数 学年別配当	DD1 D	D1 DD0															
日本 1 1 1 1 1 1 1 1 1	選択	扌	受 業	科	目	子(f) 単位	開設	層修	1年	9年	3年	4年	5年	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	備考
世界 東京 田 ② 1 1 1 1 0 ○ ○ (の別						川頂ス	//发 少	17	47	97	47	97							
世界 第 字 田 ② □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				数	-			1				1			0	0				
京田 神 理 日本 公 日本			応 用	数	学Ⅱ	A	3	1				1			0	0				
 広 用 物 理 日 図 公 日 日 日 図 公 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			応 用	数	学Ⅲ	A		1				1			0	0				(必履修科目)
 広川特別田田公司 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			応用	物 理	I A			1			1				0	0				
世界			応用	物理	I B	A	1	1			1				0	0				
プログラミング I			応 用	物	理 Ⅱ	A	4	1				1			0	0				
			応 用	物	理 Ⅲ	A	1	1				1			0	0				(必履修科目)
R			プログ	゛ラミ	ングI	B	4	2	2						0					(必履修科目)
展 気 展 博 II 4 2 2 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			プログ	゛ラミ	ングⅡ	(B)	4	2		2					0					
歴			電 気	基	礎 I			1	1						0	0				
Weight							3	2		2					0	0				
世 総 気 戸 日								2			2					0				
展 気 回 路 1 4 2 2 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							4					2				0				
電 気 回 路 Ⅱ											2									
世							4				_	1								
下子							1						1							(必履修科目)
							1				2.				0					V= /BCB>11 H /
機能		両			_		3					1								
Part			•		,		1				2.	1				Ü				
世 子 回 路 設 計 I 3 2 2 2 2 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			4.				4					2			٠	(1)				(必履修科目)
A							1													(A) 7(X 19/1) H /
大田 1 1 1 1 1 1 1 1 1							3					<u> </u>	1							(必層修科日)
## 選 気 電 子 応 用 ① 1							9				9		1							(紀)及19年1日)
び								_				1				-				医工学関連利用
世 計 削 情 報 处 理 1 1 1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○								_			9	1			0	-		0		区工于岗连行 [
20											- 4	1						0		医工学関連利日
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日								_								0				区工于岗连杆百
Parison	必						3					1	9		0					(心層修利日)
Parison Pa		Ħ						1					1							
電 気 電 子 材 料 ② 1 1 1 ② (必履修科目) 通 信 エ 学 1 1 ① ① (必履修科目) 電 子 デ バ イ ス 1 1 1 ② (必履修科目) 電 子 物 性 基 礎 ② 1 1 1 ② (必履修科目) 別 成 実 験 2 2 2 ② (○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			1,5 1		., .			1		1			1		0	0				
通 信 工 学 1 1 0 0 (必履修科目) で で ズ イ ス 1 1 1 0 0 (必履修科目) で で ズ イ ス 1 1 1 0 0 (必履修科目) で で ズ イ ス 1 1 1 0 0 (必履修科目) で で 次 が 代 末 優 の 1 1 1 0 0 (必履修科目) で で 次 験 実 習 Ⅱ 5 2 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	目							•		1			1		0	0				
電子・デ・バ・イ ス						(A)		•												
電子 物 性 基 礎 (A) 1 1 1 (② (② 限修科目) (② 限修科目) (② R R R R R R R R R R R R R R R R R R						<u> </u>														
メカニズム・設計 概論 ① 1 1 ① ② (必履修科目) 割 成 実 験 実 習 I 1 1 ② ○ ○																				
割 成 実 験)	,	•				1	1							(
実験 実習 II 5 1 1 2 0								_				0					0			(北)復1974日)
実験実習Ⅲ 5 2 2 2 ○ </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>)</td> <td>_</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td>							-		1			2)	_		0		
実験実習 III 2 2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○							_		1	0										
産業システム工学セミナー 1			/				Э			2)					
電気情報工学セミナー 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			/ "								2				0			_		()
 産業システム工学概論Ⅱ ② 3 1 1						 						1						_		
 産業システム工学概論III ③ 3 1 1 0 0 (必履修科目) 産業システム工学概論IV ④ 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							ļ	-						\cup	U	_	0	0	\cup	
確業システム工学概論IV ③ 1 1 1 1 0 0 (心履修科目) で 業 研 究 10 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0																_	ļ			
中							3						1							
						(A)	ļ .						1							(必履修科目)
 電力システム工学 I							_	-					10	\circ	O		(0)	0	\cup	(VB/60E)
 電力システム工学Ⅱ ⑥ 1 電気法規・電気施設管理 1 電気でインステム実験Ⅰ 1 電気電子システム実験Ⅱ 6 3 3 3 0 0 0 (必履修科目) 電気電子システム実験Ⅱ 7 (必履修科目) (必履修科目)<!--</td--><td></td><td>修覧</td><td></td><td></td><td></td><td>(A)</td><td></td><td>•</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td>		修覧				(A)		•				1								
***								_										_		
# 1		スナ				(A)		I					1					0		
# A		修二				.		I				1				_				(必履修科目)
### 1							6					3								
		一 艘											3		0	_	0			
2		修施										1								
計算機アーキテクチャ		22 AB						_								-				
#		ス報	計算機	, ,		(A)		1					1		0					
対		必ス			× 1914			-				1								(必履修科目)
Tw 知能情報システム実験 II							6					3)		_	0	0	
		一履													0	0	0			
二二 両履修コース履修可能単位数 80 4 7 16 25 28 単位数合計は別表 2 に示す。	△	-3+ -=							4											
		н	両履修コ、	一ス履修	可能単位数		8	80	4	7	16	25	28							単位数合計は別表2に示す。

[・]学修単位欄に「③」または「®」の記載があるものは学修単位、空欄は履修単位。 ・履修単位は、30時間の授業をもって1単位とする。 ・学修単位は、自学自習を含めた45時間の学修をもって1単位とする。 「学修単位③」1単位=15時間の授業+30時間の自学自習 「学修単位®」1単位=22.5時間の授業+22.5時間の自学自習

電気情	報工学コース(令和7年度				
	本科1年	本科2年	<u>本科(1∼5学年)開講科目の</u> 本科3年	流れ図 本科4年	本科5年
	44414	· · · · · · · · ·	4.110-1	MMH 1-F	4440
DP1					★★Ⅲ★ (0)
					卒業研究 (〇)
				応用数学(◎)	
			応用物理(◎)	応用物理(◎)	
	電気基礎(◎)		電 子工学(©)	電子工学(O)	
			· <u></u>	制御工学(〇)	
		0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10			
DP2	プログラミング (◎)	プログラミング(◎) コンピュータグラフィックス(◎)	ディジタル回路(©) ロボットエレクトロニクス (©)	計測情報処理 (©)	計算機アーキテクチャ(○)
	実験実習(O)	実験実習(O)	実験実習(〇)	電気電子システム実験(O)	電気電子システム実験(O)
				知能情報システム実験(〇)	知能情報システム実験(〇)
				創成実験(〇)	卒業研究 (〇)
				別以失験())	平泉明九(〇)
				メカニズム・設計概論 (◎)	産業システム工学概論 (◎) 設計・製図 (◎)
				応用数学(O)	設計・製凶(◎)
			応用物理(〇)	応用物理(O)	
			ロボットエレクトロニクス(〇)		承長工学 (♠)
			ロボットエレクトロークス(〇)	情報ネットワーク論 (◎) ソフトウェア設計法 (◎)	通信工学 (◎) システム情報工学(◎)
				ディジタル回路 (©)	計算機アーキテクチャ(◎)
					制御工学(◎)
				制御工学(◎)	刑御工字(◎)
	電気基礎 (◎)	電気基礎(◎)	電磁気学(◎)	電磁気学(◎)	
DP3			電子工学(〇)	電子工学(②)	電子デバイス (◎)
DF3			鬼子工子 (〇)	電 丁工子 (⊌)	電子物性基礎 (◎)
					電気電子材料 (◎)
			電気回路(◎)	電気回路 (◎)	電気回路(◎)
				電子回路設計 (②)	電子回路設計(◎)
			エネルギー変換工学(◎)	電気電子応用 (◎)	電力システム工学(◎)
				高電界工学 (②) 電気法規・電気施設管理(②)	
	実験実習(◎)	実験実習(◎)	実験実習(◎)	電気電子システム実験 (◎) 知能情報システム実験 (◎)	電気電子システム実験 (◎) 知能情報システム実験 (◎)
				創成実験(〇)	卒業研究(O)
				別以失験())	平来听先(〇)
	実験実習(〇)	実験実習(〇)	実験実習(〇)	電気電子システム実験 (②)	電気電子システム実験(〇)
DD4	X4XX 6 (0)	XXX (0)	X 40 X 8 (U)	知能情報システム実験(②)	知能情報システム実験(〇)
DP4				創成実験 (◎)	卒業研究 (◎)
DDE			ロボットエレクトロニクス (◎)	知能情報システム実験(〇)	電力システム工学(◎)
DP5				創成実験(〇)	卒業研究 (②)
					ŢŦ₩ſЉ∖⊌/
DP6				知能情報システム実験(〇)	
					卒業研究(〇)
				集中英語演習(◎)	

※科目名が太字のものは「必修科目」

- 豊かな教養と幅広い視野を備え、地球環境や人類社会における科学・技術の重要性を理解できる。
- 数学、自然科学の基礎知識、及び応用数学、応用物理、情報処理に関する知識を身につけ、それらを問題解決に応用できる。 DP2
- 得意とする専門分野の知識と技術、及び他の専門分野の基礎知識を身につけ、課題解決に応用できる。 【電気情報工学コース】 ・エネルギー分野、エレクトロニクス分野、情報通信分野を柱とする電気情報工学分野の専門知識を身につけ課題解決に応用できる能力。 ・電気情報工学分野の実験・測定に関する専門技術を活用できる能力。 DP3
- DP4 自ら課題を発見して探究する姿勢を持ち、協調性を発揮してチームの一員として仕事に取り組むことができる。
- 地域の課題に関心を持ち、その解決に貢献しようとする姿勢を持つ。 DP5
- 異文化を理解する姿勢を持ち、討議・発表力と英語基礎力を身につけて研究発表等で活用できる。 DP6

電気作	電気情報工学コース(令和5-6年度入学生) 本科(1~5学年)開講科目の流れ図												
	本科1年	本科2年	本科(1~5学年)開講科目の 本科3年	<mark>流れ図 本科4年 本科4年 本科4年 ホール</mark>	本科5年								
DP1					卒業研究(〇)								
DP2	電気基礎(⑩) プログラミング(⑩) 実験実習(〇)	プログラミング (⑩) コンピュータグラフィックス(⑩) 実験実習 (〇)	応用物理(③) 電子工学(③) ディジタル回路(③) ロボットエレクトロニクス(④) 実験実習(〇)	応用数学(◎) 応用物理(◎) 電子工学(○) 制御工学(○) 計測情報処理(◎) 電気電子システム実験(○) 知能情報システム実験(○)	計算機アーキテクチャ (〇) 電気電子システム実験(〇) 知能情報システム実験(〇) 卒業研究 (〇)								
DP3	電気基礎 (◎)	電気基礎 (◎)	応用物理(○) □ボットエレクトロニクス(○) 電磁気学(◎) 電子工学(○) 電気回路(◎) エネルギー変換工学(◎) 実験実習(◎)	メカニズム・設計概論 (②) 応用数学 (〇) 応用数学 (〇) 情報ネットワーク論 (⑥) ソフトウェア設計法 (⑥) ディジタル回路 (⑥) 制御工学 (⑥) 電気 (⑥) 電気 (⑥) 電気 (⑥) 電気電子応用 (⑥) 電気電子応用 (⑥) 電気電子応用 (⑥) 電気電子に変換している。 (⑥) 電気電子ンステム実験 (⑥) 知能情報システム実験 (⑥) 別成実験 (〇) 集中英語演習Ⅳ (〇)	産業システム工学概論(②) 設計・製図(③) 通信工学(③) システム情報工学(③) 計算機アーキテクチャ(③) 制御工学(④) 電子が代基礎(⑤) 電気電子材料(④) 電気回路(⑥) 電力システム工学(⑥) 電気電子システム実験(⑥) 知能情報システム実験(⑥) 卒業研究(〇)								
DP4	実験実習(〇)	実験実習(〇)	実験実習(〇)	電気電子システム実験(◎) 知能情報システム実験(◎) 創成実験(◎) 集中英語演習IV(◎)	電気電子システム実験 (〇) 知能情報システム実験 (〇) 卒業研究 (⑥)								
DP5			ロボットエレクトロニクス (⑥)	知能情報システム実験(〇) <u>創成実験(〇)</u> 集中英語演習IV(〇)	電力システム工学(©) 卒業研究(©)								
DP6				知能情報システム実験(〇)	卒業研究 (〇)								
DP1	豊かな教養と幅広い組軽	を備え、地球環境や人類24。	会における科学・技術の重要	性を理解できる。									
DP1				性を理解できる。 身につけ、それらを問題解決に	- 広田できる								
DP3	得意とする専門分野の知 【電気情報エ学コース】 ・エネルギー分野、エレクト	識と技術、及び他の専門分野	野の基礎知識を身につけ、課 野を柱とする電気情報工学を										
DP4	自ら課題を発見して探究で	する姿勢を持ち、協調性を発	揮してチームの一員として仕	事に取り組むことができる。									
DP5	地域の課題に関心を持ち	、その解決に貢献しようとす	る姿勢を持つ。										
DP6	異文化を理解する姿勢を	持ち、討議・発表力と英語基	礎力を身につけて研究発表等	等で活用できる。									

電気情報工学コース(令和4年度入学生)

電気作	電気情報工学コース(令和4年度入学生)												
	本科1年				本科5年								
DP1					卒業研究(O)								
DP2	電気基礎(◎) プログラミング(◎) 実験実習(○)	プログラミング (⑩) コンピュータグラフィックス(⑩) 実験実習 (〇)	応用物理(◎) 電子工学(◎) ディジタル回路(◎) ロボットエレクトロニクス(◎) 実験実習(○)	応用数学(◎) 応用物理(◎) 電子工学(○) 制御工学(○) 計測情報処理(◎) 電気電子システム実験(○) 知能情報システム実験(○)	計算機アーキテクチャ(〇) 電気電子システム実験(〇) 知能情報システム実験(〇) 卒業研究(〇)								
DP3	電気基礎(⑥)	電気基礎 (②)	応用物理(〇) ロボットエレクトロニクス(〇) 電磁気学(⑥) 電子工学(〇)	メカニズム・設計概論 (◎) 応用数学 (○) 応用数学 (○) 「応用物理 (○) 情報ネットワーク論 (◎) ソフトウェア設計法 (◎) ディジタル回路 (◎) 制御工学 (◎) 電磁気学 (◎) 電磁気学 (◎)	産業システム工学概論(®) 設計・製図(®) 通信工学(®) システム情報工学(®) 計算機アーキテクチャ(®) 制御工学(®) 電子デバイス(®) 電子物性基礎(®) 電気電子材料(®)								
	実験実習(◎)	実験実習(◎)	電気回路(◎) エネルギー変換工学(◎) 実験実習(◎)	電気回路(◎) 電子回路設計(◎) 電気電子応用(◎) 高電界工学(◎) 電気法規・電気施設管理(◎) 電気電子システム実験(◎) 知能情報システム実験(◎) 創成実験(○) 産業システム工学セミナー(○)	電気回路(◎) 電子回路設計(◎) 電子回路設計(◎) 電力システム工学(◎) 電気電子システム実験(◎) 知能情報システム実験(◎) 卒業研究(○)								
DP4	実験実習(〇)	実験実習(〇)	実験実習(〇)	電気電子システム実験(②) 知能情報システム実験(③) 創成実験(③) 産業システムエ学セミナー(③)	電気電子システム実験(〇)知能情報システム実験(〇) 卒業研究(⑥)								
DP5			ロボットエレクトロニクス(⑥)	知能情報システム実験(〇) 創成実験(〇) 産業システム工学セミナー(〇)	電力システム工学(©) 卒業研究(®)								
DP6				知能情報システム実験(〇)	卒業研究(〇)								
DP1	豊かな教養と幅広い視野	を備え、地球環境や人類社会	会における科学・技術の重要	性を理解できる。									
DP2	得意とする専門分野の知識と技術、及び他の専門分野の基礎知識を身につけ、課題解決に応用できる。 「電気棒器エヴュース」												
DP4	自ら課題を発見して探究で	する姿勢を持ち、協調性を発	揮してチームの一員として仕	事に取り組むことができる。									
DP5	地域の課題に関心を持ち	、その解決に貢献しようとす	る姿勢を持つ。										
DP6	異文化を理解する姿勢を	持ち、討議・発表力と英語基	礎力を身につけて研究発表等	等で活用できる。									

電気情報工学コース(令和3年度入学生)

電気情	F報工学コース(令和3年度		W - V 897#21 = -		
	本科1年	本科2年	本 <mark>科(1~5学年)開講科目の</mark> 本科3年	流れ図 本科4年	本科5年
DP1					電気情報工学セミナー(O) 卒業研究(O)
DP2	電気基礎(⑩) プログラミング(⑩) 実験実習(〇)	プログラミング (⑩) コンピュータグラフィックス(⑩) 実験実習 (〇)	応用物理(②) 電子工学(③) ディジタル回路(③) ロボットエレクトロニクス(⑤) 実験実習(〇)	応用数学(◎) 応用物理(◎) 電子工学(○) 制御工学(○) 計測情報処理(◎) 電気電子システム実験(○) 知能情報システム実験(○)	計算機アーキテクチャ(〇) 電気電子システム実験(〇) 知能情報ンステム実験(〇) 電気情報工学セミナー(〇) 卒業研究(〇)
			応用物理(〇) ロボットエレクトロニクス (〇)	メカニズム・設計概論 (◎) 応用数学 (○) 応用数学 (○) 「応用物理 (○) 情報ネットワーク論 (◎) ソフトウェア設計法 (◎) ディジタル回路 (◎) 制御工学 (◎)	産業システム工学概論(◎) 設計・製図(◎) 通信工学(◎) システム情報工学(◎) 計算機アーキテクチャ(◎) 制御工学(◎)
DP3	電気基礎(◎)	電気基礎 (◎)	電磁気学 (◎) 電子工学 (○) 電気回路 (◎)	電磁気学(◎) 電子工学(◎) 電気回路(◎) 電子回路設計(◎)	電子デバイス (◎) 電子物性基礎 (◎) 電気電子材料 (◎) 電気回路 (◎) 電子回路設計 (◎)
	実験実習(⑩)	実験実習(⑥)	実験実習(◎)	電気電子応用(◎) 高電界工学(◎) 電気法規・電気施設管理(◎) 電気電子システム実験(◎) 知能情報システム実験(◎) 創成実験(○) 産業システム工学セミナー(○)	電気電子システム実験(◎) 知能情報システム実験(◎) 卒業研究(○) 電気情報工学セミナー(○)
DP4	実験実習(〇)	実験実習(〇)	実験実習(〇)	電気電子システム実験(◎) 知能情報システム実験(◎) 創成実験(◎) 産業システムエ学セミナー(◎)	電気電子システム実験(〇) 知能情報システム実験(〇) 卒業研究(⑥) 電気情報工学セミナー(⑥)
DP5			ロボットエレクトロニクス(⑥)	知能情報システム実験(〇) 創成実験(〇) 産業システムエ学セミナー(〇)	電力システム工学(@) 卒業研究(@) 電気情報工学セミナー(@)
DP6				知能情報システム実験(○) 産業システム工学セミナー(○)	卒業研究(〇) 電気情報エ学セミナー(〇)
DP1	豊かな教養と幅広い視野	を備え、地球環境や人類社会	会における科学・技術の重要	性を理解できる。	
DP2	数学、自然科学の基礎知得意とする専門分野の知 【電気情報工学コース】 ・エネルギー分野、エレク	識、及び応用数学、応用物3 識と技術、及び他の専門分!	型、情報処理に関する知識を 野の基礎知識を身につけ、課 野を柱とする電気情報工学分	身につけ、それらを問題解決に	
DP4			揮してチームの一員として仕	事に取り組むことができる。	
DP5		、その解決に貢献しようとす		在で注用できる	
DP6	共乂化を埋解する妥勢を	持っ、討議・ 発表力と英語基	一礎力を身につけて研究発表等	守で活用でざる。	